

様式一工監5
(第53号様式)

物 品 受 領 書					
1	寄 託	期 間	令和 ○年 ○月 ○日から		
2	貸 付		令和 ○年 ○月 ○日まで		
3	運送・修繕				
品 名	規 格	呼 称	数 量	摘 要	
7レキャストU型側溝	U300B	m	50	○○○○工事支給材	
(所属) 物品管理主任 (氏名) 様			令和 ○年 ○月 ○日		
(受領者) 住所			○○市△△町1-1-1		
氏名			株式会社 道庁建設		
氏名			代表取締役 道庁 太郎		

注 摘要欄には、払出しの理由を記載する。

工事監督員 様

(受注者名) **株式会社 道庁建設**
現場代理人 **道庁 次郎**

支給材料精算書

下記のとおり支給材料を精算します。

工事名		○○○○工事					
工種	品名	品質規格	呼称	支給数量	使用数量	残数量	摘要
排水構造物工	7プラスチックU型側溝	U300B	m	50	40	10	
主任監督員（監督員）証明欄		上記精算について調査したところ事実に相違ないことを証明する。 令和 ○年 ○月 ○日 主任監督員（監督員） ○○ ○○					

(主 旨)

本様式は、受注者が支給材料の精算を行う場合に提出するものである。

支給材料（貸与品）返納調書

令和 ○年 ○月 ○日

○○総合振興局長 様

住所 ○○市△△町1-1-1
受注者 株式会社 道庁建設
氏名 代表取締役 道庁 太郎

次のとおり返納します。

(工事番号)	0123					
工事名	○○○○工事					
返納場所	○○出張所資材置き場			返納理由	既設材が再利用可能となったため	
品名	品質規格	呼称	支給数量	使用数量	返納数量	
7°レキャストU型側溝	U300B	m	50	40	10	

上記のとおり確認しました。

令和 ○年 ○月 ○日

主任監督員(監督員) ○○ ○○

現場代理人→監督員

令和 ○年 ○月 ○日

主任監督員（監督員）

東 太郎 様

（受注者名） 株式会社 進庁建設

現場代理人 南 次郎

立 会 願

下記について、立会をお願いします。

工事名	○○漁港 機能保全工事		
項目	内 容		
北防波堤、南護岸	着手前現況地盤高さ確認		
希望日時	令和 ○年 ○月 ○日		

監督員→現場代理人

令和 ○年 ○月 ○日

日付確認

上記項目について令和 ○年 ○月 ○日 立会を実施した。

主任監督員	監督員		現場代理人	主任技術者等
○	○		○	○

（主 旨）

本様式は、受注者が工事監督員の立会を受ける場合に工事監督員に提出するものである。

遠隔臨場で立会の場合

令和 ○年 ○月 ○日

主任監督員（監督員）

東 太郎 様

（受注者名） 株式会社 進庁建設

現場代理人 南 次郎

立 会 願

下記について、立会をお願いします。

工事名	○○漁港 機能保全工事		
項目	内 容		
北防波堤、南護岸	着手前現況地盤高さ確認 (遠隔臨場)		
希望日時	令和 ○年 ○月 ○日		

令和 ○年 ○月 ○日

上記項目について令和 ○年 ○月 ○日 立会を実施した。

主任監督員	監督員		現場代理人	主任技術者等
○	○		○	○

(主 旨)

本様式は、受注者が工事監督員の立会を受ける場合に工事監督員に提出するものである。

様式－工監9

臨場で段階確認の場合

令和 ○年 ○月 ○日

主任監督員（監督員）

東 太郎

様

現場代理人→監督員

（受注者名）株式会社 道庁建設

現場代理人 南 次郎

段 階 確 認 願（第 1 回）

副題 鋼矢板出来形確認

下記について、段階確認をお願いします。

記

共通仕様書1-1-1-23
表1-1 段階確認一覧表 参照

段階確認の内容

工事名	○○漁港 機能保全工事		実施希望	令和 ○年 ○月 ○日		
工 種	細 目 等	品質規格	区 域 等	数量等	呼称	備考
本體工 (鋼矢板式)	鋼矢板	基準高・変位	SP0.0～SP20.0	20	m	

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

監督員→現場代理人

施工管理の場合
現場技術員 北 四郎

主任監督員（監督員）

東 太郎

日付確認

実施日時	令和 ○年 ○月 ○日 ○時から	実施者名	西 三郎
実施場所	<input checked="" type="radio"/> 工事現場、 <input type="radio"/> 製作工場、 <input type="radio"/> (実施場所)		
実施方法	<input checked="" type="radio"/> 臨 場、 <input type="radio"/> 机 上		
必要書類	<input checked="" type="checkbox"/> 設計図書、 <input type="checkbox"/> 測量結果、 <input checked="" type="checkbox"/> 出来形図等、 <input type="checkbox"/> 品質規格証明等 <input type="checkbox"/> 施工管理記録、 <input type="checkbox"/> 写真、 <input type="checkbox"/> (その他必要書類等)		
特記事項			

日付確認

令和 ○年 ○月 ○日 の段階確認の結果、設計図書のとおり施工されて

いる。 いない。 詳細については、別途指示する。

段階確認後に
監督員→現場代理人

段階確認の実施を証明する資料の提出は
必要ありません。
ただし、発注者より何らかの理由で資料を求
められた場合は必要に応じて提出をお願いいた
します。

令和 ○年 ○月 ○日

主任監督員（監督員）

東 太郎

（主 旨）

本様式は、受注者が段階確認を受ける必要がある場合に工事監督員に提出するものである。

（作成上の注意）

該当する□内にレを記入すること。

主任監督員（監督員）

東 太郎 様

（受注者名） 株式会社 道庁建設

現場代理人 南 次郎

段 階 確 認 願（第 1 回）

副題 鋼矢板出来形確認

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

工事名	〇〇漁港 機能保全工事		実施希望	令和 〇年 〇月 〇日		
工 種	細 目 等	品質規格	区 域 等	数量等	呼称	備考
本土工 (鋼矢板式)	鋼矢板	基準高・変位	SP0.0～SP20.0	20	m	

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

主任監督員（監督員）

東 太郎

実施日時	令和 〇年 〇月 〇日 〇時から	実施者名	西 三郎
実施場所	〇 工事現場、 <input checked="" type="checkbox"/> 製作工場、〇 (実施場所)		
実施方法	〇 臨 場、 <input checked="" type="checkbox"/> 机 上		
必要書類	<input type="checkbox"/> 設計図書、 <input checked="" type="checkbox"/> 測量結果、 <input checked="" type="checkbox"/> 出来形図等、 <input type="checkbox"/> 品質規格証明等 <input type="checkbox"/> 施工管理記録、 <input type="checkbox"/> 写真、 <input checked="" type="checkbox"/> (その他必要書類等) 社内検査		
特記事項	必要書類を適宜記載		

令和 〇年 〇月 〇日 の段階確認の結果、設計図書のとおり施工されて

 いる。 いない。 詳細については、別途指示する。

令和 〇年 〇月 〇日

主任監督員（監督員）

東 太郎

(主 旨)

本様式は、受注者が段階確認を受ける必要がある場合に工事監督員に提出するものである。

(作成上の注意)

該当する□内にレを記入すること。

主任監督員（監督員）

東 太郎 様

（受注者名）株式会社 道庁建設

現場代理人 南 次郎

段 階 確 認 願（第 1 回）

副題 鋼矢板出来形確認

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

工事名	〇〇漁港 機能保全工事		実施希望	令和 〇年 〇月 〇日		
工 種	細 目 等	品質規格	区 域 等	数量等	呼称	備考
本土工 (鋼矢板式)	鋼矢板	基準高・変位	SP0.0～SP20.0	20	m	遠隔臨場

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

主任監督員（監督員）

東 太郎

実施日時	令和 〇年 〇月 〇日 〇時から	実施者名	西 三郎
実施場所	〇 工事現場、 <input checked="" type="checkbox"/> 製作工場、〇 (実施場所)		
実施方法	〇 臨 場、 <input checked="" type="checkbox"/> 机 上		
必要書類	<input checked="" type="checkbox"/> 設計図書、 <input checked="" type="checkbox"/> 測量結果、 <input checked="" type="checkbox"/> 出来形図等、 <input type="checkbox"/> 品質規格証明等 <input type="checkbox"/> 施工管理記録、 <input type="checkbox"/> 写真、 <input type="checkbox"/> (その他必要書類等)		
特記事項	遠隔臨場		

令和 〇年 〇月 〇日 の段階確認の結果、設計図書のとおり施工されて

 いる。 いない。 詳細については、別途指示する。

令和 〇年 〇月 〇日

主任監督員（監督員）

東 太郎

(主 旨)

本様式は、受注者が段階確認を受ける必要がある場合に工事監督員に提出するものである。

(作成上の注意)

該当する□内にレを記入すること。

履 行 報 告 書

工事名	〇〇漁港 機能保全工事		
工期	令和 〇年 〇月 〇日から令和 〇年 〇月 〇日まで		
日付	令和 〇年 〇月 〇日 (〇月分)		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
5月	0.9%	0.9%	
6月	17.2%	17.2%	
7月	29.2%	24.7%	
8月	48.1%	45.6%	
9月	62.5% (60.5%)	59.2%	
10月	74.5% (72.5%)	70.3%	
11月	81.7% (79.7%)	78.2%	
12月	87.2% (85.2%)	85.4%	
1月	91.5% (89.5%)	90.3%	
2月	100% (92.0%)	95.6%	
3月	(100.0%)	100.0%	
(記事欄)			

工程変更があった場合に追加

主任 監督員	監督員
○	○

現場 代理人	主任技術者等
○	○

(作成上の注意)

- 1 報告は、原則毎月とし、工事監督員へ提出すること。
- 2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入すること。
- 3 実施工程は、当該報告月までの出来高累計を記入すること。

様式一工監11
(第58号様式)

損害発生通知書

令和〇年〇月〇日

工事監督員 様

(受注者名) 株式会社 道庁建設
現場代理人 道庁 次郎

(工事番号) 0123

工事名 ○○○○工事

上記建設工事の施行に関し、不可抗力により、次のとおり損害が発生したので通知します。

損害発生日時	令和〇年〇月〇日 15時30分
損害概算額	金4,500,000円
損害発生の原因	令和〇年台風〇号の降雨により、河川の水位が急激に上昇し、浸食を受けたため。
損害の内容	仮設工事用道路敷砂利〇m ² 、大型土のう〇袋が流出 コンクリートブロック〇mが被災
その他参考事項	

注 「損害発生の原因」及び「損害の内容」欄については、できるだけ詳細に記載すること。

令和 〇年 〇月 〇日

〇〇総合振興局長 様

住所 〇〇市△△町1-1-1
受注者 株式会社 道庁建設
氏名 代表取締役 道庁 太郎

部分使用承諾書

(工事番号) 0123
工事名 〇〇〇〇工事

令和〇年〇月〇日付け第△△号で協議のあったこのことについて、下記のとおり同意します。

記

- 使用目的 一部区間を一般に供用するため
- 使用部分 車道部分 (SP100~SP1,000)
- 使用期間 令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで
- その他

(作成上の注意)

本書は、2部作成して工事監督員へ提出すること。

(取扱上の注意)

- 工事監督員は、1部を保管し、他の1部を契約担当課へ提出すること。
- 契約担当課は、本書に決裁を受け、これを保管すること。

令和 〇年 〇月 〇日

工事監督員 様

(受注者名) 株式会社 道庁建設
現場代理人 道庁 次郎現場発生品調書
(第 1 回)

工事の施工によって生じた現場発生品について、下記のとおり引き渡します。

記

現場発生品の内容

工 事 名		〇〇〇〇工事				
引 渡 希 望 時 期		令和〇年〇月〇日				
工 種	品 名	品 質 規 格	数 量	呼 称	生産等区分	引 渡 場 所
防護柵工	ガードレール	Gr-B-4E	20	m	発生材	〇〇出張所 資材置き場

(引渡場所が設計図書に記載されていない場合)

現場発生品（品名等）の引渡場所について、上記のとおり指示する。

主任監督員（監督員） 〇〇 〇〇

(主 旨)

本様式は、受注者が工事監督員に現場発生品を引き渡す場合に提出するものである。

(作成上の注意)

- 生産等区分には、解体材、発生材等を区分して記入すること。
- 引渡場所が設計図書に記載されていない場合は、工事監督員の指示によること。